

皆様、改めましておはようございます。

令和元年 第8回南関町議会定例会の開会において、南関町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について、令和元年度補正予算案、その他諸議案のご審議をお願いするに当たり、一言ご挨拶を申し上げ、議員の皆様並びに町民の皆様に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

先ずは、11月26日（火）に記者会見を行い、翌日に各社で報道されました本町職員の職員組合費着服に伴う懲戒処分につきましては、町職員で構成する職員組合内で起こったことではありますが、絶対にあってはならないことであり、町民の皆様の信頼を裏切るようなことになったことに、心からお詫びを申し上げますとともに、深く責任を感じております。

今後は、二度とこのようなことが起こらないよう、再発防止に向け、職員への指導を徹底し、信頼回復に全力で努めてまいりますので、引き続き町へのご支援を賜りますようお願いいたします。

本年は、全国各地において、梅雨時期の局地的な集中豪雨や、相次いで発生した台風による河川の氾濫、堤防の決壊などにより、たくさんの方が亡くなれるとともに、信じがたいような大きな災害が発生しました。

南関町においても、梅雨末期の7月22日の集中豪雨及び8月27日から28日にかけて秋雨前線により次々と発生した線状降水帯の影響による大雨により、一部の地域に避難勧告を発令するなど、消防団や自主防災組織等との連携を図り、災害対策を進めたところであります。

また、11月は全国町村長大会や道路、治水、砂防関係の全国大会が東京で開催され私も出席させていただきましたが、台風や地震により被災された自治体の首長からの報告をお聞きする中で、次はどこでどのような災害が発生するのかと不安を覚えるような状況でありました。

本町においても、今後もいつどこで発生するか分からない災害等から町民の皆様方の安全・安心な暮らしを守るために、しっかりとした防災対策を図っていくことが重要であると改めて考えさせられたところであります。

次に、町庁舎の建設計画についてですが、第1回目の入札が不調に終わったことを受け、現在、実施設計を再度行っておりますが、12月中には基本的な部分の打ち合

わせを行い、議会に対しましても、設計状況を報告していただければと考えているところでもあります。

入札手続き等については、年度末になることも予想されますが、関連事業は、かなり進んでおりますので、一日でも早く庁舎建設工事に着工できるように調整して参りたいと考えております。

また、来年2月には、南関町まち・ひと・しごと創生総合戦略及び南関町人口ビジョンが5年間の期間を経て改定の時期を迎えることになり、審議会でも議論をいただいておりますが、既に町職員からの提案はたくさん提出されており、議員の皆様からの提案もいただけるものと思いますので、これからのまちづくりに活かせるような総合戦略にしたいと考えております。

以上、現在の状況等も含めて、お話をさせていただきましたが、今回の議案の提案につきましては、

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備に関する条例の制定についてが1件、南関町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定についてのほか条例の一部改正についてが1件、令和元年度一般会計補正予算のほか各特別会計の補正予算が4件、町道の路線廃止についてが2件、町道の路線認定についてが2件、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更についてが1件、南関町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについてが1件を提案しています。

特に、一般会計補正予算は、総務課・ふるさと寄附金費「寄附金返礼費」8,000千円、「発送業務委託料」3,000千円、「基金積立金」6,675千円、建設課・住宅管理費の「修繕費」3,508千円、まちづくり課・公有財産購入費の「用地費」2,879千円を増額し、一般会計の総額を7,765,302千円としているところでもあります。

ご審議のうえ、ご承認賜われますようお願い申し上げまして定例会開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。